



金木犀と読書の秋



朝晩には、涼しいほどになりました。家の近くを散歩するとあちらこちらの庭先から金木犀（きんもくせい）のよい香りがしてきます。金木犀の香りは、「秋になったなあー」と季節を感じる香りです。読書の秋、スポーツの秋のまっただなか、子どもたちは、1学期のまとめに取り組んでいます。10月10日からは、2学期の学習のスタートになります。36人の児童のために、教職員一丸となって取り組んでまいります。

《折々の遊びいとまはある人の いとまなしとて書は読まぬかな》（本居宣長）

遊ぶ暇がある人も時間がないとって、本を読まないものだという意味だそうです。昔も今も同じことが言われていたようです。テレビやゲームなど子どもを取り巻く情報は溢れています。インターネットやスマホを使って簡単に遊ぶことができるのですから《読書離れ》が加速しても、不思議ではありません。しかし、人間模様を楽しみながら物語をじっくり読む、辞典などでとことん調べることは実に楽しいものです。本をじっくり読むと自分と違う世界、体験できない世界、自分と異なる考え方や生き方、思いもよらない素晴らしい出会いもあり、考える力、想像力、感性も育ちます。

本校では、読み聞かせをする、毎日朝の読書タイムを設定する、昼の校内放送で本の紹介をするなどご家庭の協力も得て、子どもたちと本との出会いを大切にしてきました。これから読書週間もありますが、読書の秋にご家庭でも応援をよろしくお願いいたします。

年に2度行う教頭講話

教頭講話

想像力を働かせて

本校では、年2回教頭先生が全校児童に朝会で講話を行っています。

26日の朝会で工藤直子さん、谷川俊太郎さん、まどみちおさんの詩を紹介しました。その中で、「空のほうきってなんでしょう」「すすき」のように短い詩を読んで何を表現しているか子どもたちの想像力を働かせて考え、詩に興味をもたせて詩の本を紹介しました。ちなみに一番子どもに受けた詩は、谷川俊太郎さんの「おならうた」でした。



児童表彰

青少年読書感想文コンクール入選児童 (敬称略)

- 最優秀賞 2学年 高橋 那奈 題名「わたしのニセモノをつくるなら」(地区代表)
- 4学年 小澤 翔悟 題名「お母さんのこうりやく法」(地区代表)
- 優秀賞 1学年 細谷 斗真 題名「うちゅう」
- 1学年 鈴木 唯月 題名「アランのひみつ」
- 3学年 高橋 優衣 題名「まけてもあきらめないゆうき」
- 3学年 吉澤 杏 題名「干せばいいことがいっぱい」
- 4学年 櫻井 天翔 題名「みんななかよし」
- 5学年 瀬戸琉之介 題名「リアルのひみつ」
- 5学年 矢後 舞華 題名「何ごともやってみなければ分からない」
- 6学年 矢後 美涼 題名「ヘレンケラーを読んで」



朝会で表彰しました

市子連ドッジボール大会 女子高学年の部 準優勝

第2回学校へ行こうDayアンケート結果から

	前回
① 授業は工夫されていて、児童に分かりやすい。・・・とても良い・良い100%	(81%)
② 児童が意欲的に学習に取り組んでいる。・・・とても良い・良い100%	(94%)
③ 校内の掲示は見やすく掲示されている。・・・とても良い・良い100%	(90%)
④ 掃除が行き届いている。・・・とても良い・良い100%	(91%)
⑤ 学校公開は、午前日課（2校時から4校時）を授業公開している。 ・・・とても良い・良い100%	(84%)

(主なご意見・ご感想)

授業について

○子どもが楽しそうに授業をされていてよかった。

○先生は、子どもたちの話を聞き入れてくれて、子どもたちに分かるように話を工夫して話してくれているのが（見受けられて）、本当に優しいと思います。

○授業は分かりやすく、みんなが意見を言って、とても良かったです。2人

○みんな自分の意見が言えて、他の人の話も聞けていると思いました。

○子どもたち全員が授業に集中できるような工夫・進め方をされていて見ていてとても楽しかった。

○積極的に手を上げて先生やみんなの話をよく聞いて、学習に取り組んでいるのがとても良かったです。

給食について

○（給食の）子どもの人気メニューを試食したいです。子どもたちと教室で食べたい。2人

その他

○お手洗いがきれいになって、子どもがとても喜んでます。快適でよいですね。

○やはり、やはり、同級生がほしいなと思ってしまいます。6年間10人に満たない人数で考えさせられます。

(校長から)

今回のアンケートからは、とても高い評価を頂きました。

とくに授業参観を通して《授業》について多くのご感想がありました。子どもたちの意欲的な授業へ取り組む姿勢や教師が工夫して授業を進めていること、児童への温かい対応の仕方について《北小スタイル》を支援していただけるご意見を多く頂きました。このように「少人数を活かし一人ひとりを大切にしたい授業づくり」に対して、意欲的に取り組む子どもたちの様子や教師の工夫した授業づくりなどを評価していただいたことは、教職員一同これからの授業研究に大きな励みとなりました。

給食につきましては、毎年1回給食試食会を行っています。また、食器の確保の問題や調理員の方々の負担もありますので、ご理解をください。

創立144年の歴史のある北小に在籍中も卒業してからも少人数で北小にいてよかったと思える学校づくりを進めてまいりますので、少人数であることをメリットにした北小の教育にご理解ならびに協力をお願いいたします。

多くの回答をいただき、ありがとうございました。

本校のこれからの教育活動にいかしてまいります。